

# 令和5年度事業報告

## I. 事業概況

共済財団は、共済契約者(社会福祉施設)から預託された共済掛金を管理・運用するとともに、被共済職員に対する退職手当給付金の支給業務を行っています。

### 1. 全般的状況

- ◆ 共済財団と共済契約している加入施設は、令和5年度末においては、前年対比で2施設増加(新規契約5施設、廃止・脱退等3施設)の677施設となりました。  
また、被共済加入職員数は、前年度比44名減少の13,776名となりました。
- ◆ 退職手当給付金の支給については1,637名(前年度比26名増)の被共済職員に総額1,196,690,145円(前年度比31,612,103円減)を支給しました。
- ◆ 令和5年度の退職年金資産の運用環境は、令和2年2月以降世界的に猛威を振るった新型コロナウイルス感染が4年目に入り表面的には常態化となったものの、欧米の金融政策動向、長期化するウクライナ紛争や中東における地政学リスク、中国景気の減速懸念、各国の選挙動向など不安定な社会情勢の中での運用となりました。  
年度前半は各国の長期金利引き上げの動きが強まったことと、日本銀行による金融緩和政策が維持される中で、結果的に大きな内外金利差から円安が進行し、輸入物価の高騰から国内経済の混乱となり市場環境は低迷しました。  
年度後半に入り、各国の利上げの一服感が出るほか12月には日本銀行の金融政策の見直しもあって徐々に相場が安定する傾向を見せました。年を越えて、世界経済は、物価高騰による景気減速への不安が残る中でも、生成AI関連の先端情報産業等の牽引により企業業績が堅調に推移しコロナ禍前のレベルに戻る様相を呈してきました。インフレ対策との綱引き状態は残るものの、国内では東証株価が(日経平均株価において)史上最高値を更新するなど活況を呈し、日本銀行の金融政策においても物価と賃金の好循環を見据えた「マイナス金利解除」が打ち出されるなど、年度後半にかけては市場動向として比較的安定した推移を示しました。
- ◆ 当財団の令和5年度の評価損益は、10月までは欧米および日本銀行の金融政策の動向を反映し出入りの激しい動きを示したが、11月以降各国金融当局の動きが落ち着きを見せたことから好調な運用実績となりました。結果として運用資産の通期での総合収益は21億1千5百万円余りとなり、期末時価は238億2千3百万円余りとなりました。
- ◆ 令和5年度の資産運用は、従来同様に年金信託資産で行いました。信託先の割合(期末時価額)は、三菱UFJ信託銀行が68%、三井住友信託銀行が32%となっています。  
また、年金信託資産の年度末時点での簿価に対する時価の資産評価は50億5千万円強の評価益となりました。  
信託収益受入金 540,567,652円を計上し、修正総合収益率(※)では9.79%(昨年度マイナス0.81%)、総合収益(額)では2,115,653,357円の計上となりました。(前年度は信託収益71,410,236円、評価益240,035,583円減少)

※「修正総合収益率」とは資産運用成果を測定する尺度の一つで、運用の効率性を表す時価ベースの資産価値の変化を把握する指標として用いられます。

- ◆ 資産運用の管理体制の強化・充実を図り、安全かつ確実な総合収益を確保するため「共済財団資産運用の基本方針」に基づき、小委員会（資産運用役員会議）において、今後の経済金融情勢の見通し等を踏まえた年金信託資産の「基本ポートフォリオ（資産構成割合）」のあり方について、前年度に引き続き検証・検討を行いました。

多くのリスク要因が懸念される中、資産運用を委託する信託銀行の意見等を聴取しながら対応について検討を進めてきましたが、引き続き予断を許さない状況にあります。そのような中、委託先専門家との更なる連携強化により、市場環境を総合的に判断し、慎重に検証・検討を継続していくこととしました。

- ◆ 機関紙「私達の財団」第46号を発行し、被共済加入職員や関係者に配布して、共済財団の運営状況についての周知や共済制度に対するご理解とご協力をお願いするなど、業務の広報に務めました。

また、令和4年12月にホームページ「私たちの財団へようこそ」をリニューアルしたことによりスマートフォンでの閲覧も見易くなり、随時情報の掲載等がスピーディに行えるようになりました。これに合わせて、各種届出様式等のダウンロード活用の利便性向上を図りました。加えて、問い合わせの多い質問への対応や退職金の算定方法等の案内ほか、施設の皆様の事務の軽減と簡素化が図られるよう利用の促進に務めました。

<https://www.tochi-kyousai.or.jp>

- ◆ 業務受託している（独法）福祉医療機構の社会福祉施設職員等退職手当共済法による退職手当給付金請求処理については、支給決定者1,140名に対して適切に実施しました。

## 2. 行政機関等への申請及び届出等

No.	事 項 等	申請(届出)年月日	申請(届出)先	摘 要
1	令和5年度 損益計算書の提出	令和5.7.10	宇都宮税務署長	租税特別措置法第68条の6の規定に基づく提出
2	一般財団法人変更登記	① 令和5.6.30	宇都宮地方 法務局	① 任期満了に伴う理事・監事の改選、会計監査人の重任、および評議員の辞任登記
		② 令和5.7.12		② 評議員の任期満了前の辞任に伴う補充選任

### 3. 事業運営体制に関する事項

#### (1) 被共済職員に関する事務

##### (ア) 施設の種別別被共済職員の状況

施設の種別	令和4年度末		令和5年度中の施設数推移			令和5年度末	
	加入状況		新規加入	廃止・脱退等	種類変更	加入状況	
	施設数	職員数	施設数	施設数	施設数	施設数	職員数
保護施設	2	29				2	29
児童福祉施設	保育所	201	3,407		▲2	199	3,351
	その他	31	595			31	602
老人福祉介護保険施設	245	6,671	4	▲1		248	6,670
その他社会福祉施設	3	24				3	23
障害福祉施設	193	3,094	1			194	3,101
計	675	13,820	5	▲3		677	13,776

平成24年度に「知的障害者援護施設」、「身体障害者更生援護施設」は「障害福祉施設」に移行した。

##### (イ) 共済掛金収入の状況

月別	掛金収入額	施設数	被共済職員数 (掛金収入対象)	備考
4	152,571,980	673	13,242名	
5	152,006,580	674	13,251	
6	155,549,680	674	13,236	
7	156,149,950	674	13,254	
8	155,922,910	675	13,237	
9	155,934,350	675	13,179	
10	155,702,800	675	13,160	
11	155,094,390	675	13,180	
12	154,800,360	675	13,194	
1	154,928,730	675	13,135	
2	154,852,390	677	13,143	
3	154,259,490	677	13,130	
計	1,857,773,610	(677)	(13,130)	
前年度	1,864,558,080	(675)	(13,171)	

## (ウ) 退職手当給付金の支給状況

月別	支給額 (円)	支給人数 (名)	被 共 済 職 員 期 間					
			1年未満	1～5年	6～10年	11～15年	16～20年	21年以上
4	467,461,498	480	32	240	100	51	26	31
5	148,293,315	178	18	94	35	8	11	12
6	102,255,447	106	18	44	22	10	3	9
7	70,717,672	102	23	41	22	7	4	5
8	49,330,786	101	25	48	14	10	3	1
9	56,393,453	114	15	57	30	5	4	3
10	52,889,730	119	29	61	15	6	6	2
11	36,707,145	92	22	50	13	4	3	0
12	19,430,291	42	10	18	8	3	2	1
1	104,196,292	126	29	57	15	14	2	9
2	55,789,827	95	22	37	24	8	1	3
3	33,224,689	82	20	40	15	4	3	0
計	1,196,690,145	1,637	263	787	313	130	68	76
		保育 367	47	185	64	29	20	22
		障害 318	57	152	57	22	13	17
		老人 884	151	414	175	74	35	35
		その他 68	8	36	17	5	0	2
前年度	1,228,302,248	1,611	227	823	290	127	63	81

## (エ) 最高年齢制による退職手当給付金確定額の状況

区 分	令和4年度末現在	増	減	令和5年度末現在
人 数	406名	89名	78名	417名
確 定 額	807,117,060円	173,421,346円	141,731,058円	838,807,348円

## (2) 財務関係

## (ア) 財産運用収入の状況

(単位：円)

財産種別	運用損益	計	前年度
年金信託	3月末現在	540,567,652	71,410,236
定期預金	9月 13円、11月 277円	290	289
金銭信託	9月 39円、3月 5円	44	378
普通預金	8月 1,078円、2月 650円	1,728	1,767
計		540,569,714	71,412,670

年金信託の運用損益としては、信託収益（私募投信の分配金が大部分）の540,567,652円に加え、評価益が前期比で1,575,085,705円増加したことにより、結果として、総合収益2,115,653,357円を計上することとなりました。（前年度は信託収益71,410,236円を計上したが評価損240,035,583円が発生したことから、総合収益としては168,625,347円のマイナスとなりました。）

## (イ) 基金の積立状況

(単位：円)

月別	年金信託			定期預金	合計
	積立 A	取崩し B	計 A-B		
4	0	0	0		0
5	50,000,000	0	50,000,000		50,000,000
6	50,000,000	0	50,000,000		50,000,000
7	100,000,000	0	100,000,000		100,000,000
8	100,000,000	0	100,000,000		100,000,000
9	100,000,000	0	100,000,000		100,000,000
10	100,000,000	0	100,000,000		100,000,000
11	100,000,000	0	100,000,000		100,000,000
12	100,000,000	0	100,000,000		100,000,000
1	0	0	0		0
2	0	0	0		0
3	0	0	0		0
計	700,000,000	0	700,000,000		700,000,000
前年度末 現在高			21,028,313,969	3,265,000	21,031,578,969
差異調整			2,795,074,023		2,795,074,023
累計			23,823,387,992	3,265,000	23,826,652,992

※従来、年金信託は元本表記していましたが、平成26年度から注記を時価表記としたことから、基金積立も統一して時価表記としました。

## II. 総務概況

### 1. 役員等に関する事項 (令和6年3月31日現在)

#### 理事・監事

(任期：令和5年6月28日～令和7年定時評議員会まで)

役職名	氏名	就任年月日	現職
理事長	松野直之	R5.6.28	特定非営利活動法人栃木県障害施設・事業協会代表 社会福祉法人せせらぎ会 かえで 施設長
副理事長	湯澤洋子	"	栃木県保育協議会代表 社会福祉法人田原福祉会 ゆりかごきつずな-さり-すく-る 園長
常務理事	野澤秀夫	"	栃木県民間社会福祉施設職員退職手当共済財団 事務局長
理事	関上佳代子	"	栃木県児童養護施設等連絡協議会代表 社会福祉法人あかつき寮 あかつき寮 施設長
理事	古口光夫	"	栃木県老人福祉施設協議会代表 社会福祉法人光誠会 ケアハウスフローラ 施設長
理事	横川 恵	"	栃木県老人福祉施設協議会代表 社会福祉法人信徳会 特別養護老人ホーム粟野荘 施設長
理事	山中徹弥	"	特定非営利活動法人栃木県障害施設・事業協会代表 社会福祉法人下野会 国分寺学園 施設長
監事	峯山敏正	R5.6.28	特定非営利活動法人栃木県障害施設・事業協会代表 社会福祉法人すぎなみき会 すぎなみき学園 施設長
監事	鈴木敏夫	"	共済財団元事務局長

#### 評議員

(任期：令和4年6月23日～令和8年定時評議員会まで)

役職名	氏名	就任年月日	現職
評議員	篠崎和男	R4.6.23	社会福祉法人栃木県社会福祉協議会 常務理事
同	角田充由	R5.7.12	栃木県老人福祉施設協議会代表 社会福祉法人南都会 特別養護老人ホーム元気の里 施設長
同	吉田由加理	"	栃木県老人福祉施設協議会代表 社会福祉法人百寿会 ケアハウスジョイナス長岡 施設長
同	大川 眞	R4.6.23	栃木県保育協議会代表 社会福祉法人小俣幼児生活園 園長
同	篠原真奈美	"	栃木県保育協議会代表 社会福祉法人まこと福祉会 茂呂保育園 園長
同	江田 仁	"	栃木県児童養護施設等連絡協議会代表 社会福祉法人桔梗寮 桔梗寮 書記
同	浅香典靖	"	特定非営利活動法人栃木県障害施設・事業協会代表 社会福祉法人渡良瀬会 栃の葉荘 施設長

## 2. 職員に関する事項

男女別	職員数	前年度比	平均勤続年数	備考
男性	1	—	5	
女性	2	—	19	
計	3	—		

## 3. 役員会等に関する事項について

令和5年度に共済財団の運営のため開催した定時評議員会、理事会、監事会及び資産運用等を見直し検討する小委員会は次のとおりでした。

### (1) 定時評議員会の開催

開催日	会議名	場 所	出席者数	議 決 事 項 等
5. 6. 28	定時 評議員会	宇都宮市 とちぎ福祉プラザ	7名 (4名)	第1号議案 令和4年度事業報告について(報告) 第2号議案 令和5年度事業計画及び収支予算書について(報告) 第3号議案 令和4年度貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認について 第4号議案 定款の一部改訂について 第5号議案 任期満了に伴う役員選任案の承認について

※( )内の数字は出席理事・監事数

### (2) 理事会・監事会の開催

開催日	会議名	場 所	出席者数	議 決 事 項 等
5. 6. 5	監事会	宇都宮市 とちぎ福祉プラザ	2名	令和4年度理事職務及び事業の執行状況並びに収支決算等の監査
5. 6. 13	第1回 理事会	宇都宮市 とちぎ福祉プラザ	6名 (2名)	第1号議案 令和5年度定時評議員会の招集について 第2号議案 令和4年度事業報告及び決算の承認について 第3号議案 令和5年度共済財団小委員会の運営について 第4号議案 定款の一部変更について 第5号議案 共済約款の一部改訂について 第6号議案 令和5年度会計監査人の報酬について その他 ①年金資産の運用状況及び今後の金融市場等の見通しについて(報告) ②令和5年度役員候補の推薦状況について(報告)

5. 6. 28	臨時 理事会	宇都宮市 とちぎ福祉プラザ	5名 (2名)	第1号議案 理事長の選定について 第2号議案 業務執行理事の選定について 第3号議案 共済財団小委員会委員の選出について 第4号議案 評議員の推薦について 第5号議案 評議員選定委員会の委員選任について 第6号議案 評議員選定委員会の開催について
5. 12. 18	第2回 理事会	宇都宮市 とちぎ福祉プラザ	6名 (2名)	(報告事項) ① 小委員会の検討状況(中間報告)について ② 退職金支給制度の上半期運用状況について ③ 資産運用状況及び今後の金融市場等の見通しについて ④ 共済システムの電子化について
6. 3. 21	第3回 理事会	宇都宮市 とちぎ福祉プラザ	6名 (2名)	第1号議案 令和6年度事業計画及び収支予算案の承認について 第2号議案 共済制度の改訂について 第3号議案 共済契約約款の改訂について 第4号議案 役員賠償保険(D&O保険)契約更改の承認について 報告第1号 令和5年度共済財団小委員会の検討状況報告について 報告第2号 資産運用状況及び今後の金融市場等の見通しについて

※( )内の数字は出席監事数

(3) 小委員会(資産運用役員会議)の開催

開催日	場 所	出席者数	議 題
5. 8. 24	宇都宮市 とちぎ福祉プラザ	7名	1 小委員会 正・副委員長の選定(改選)について 2 令和5年度小委員会の運営について 3 年金資産運用に係る「基本ポートフォリオの検証」について 4 共済制度の見直しについて
5. 10. 27	宇都宮市 とちぎ福祉プラザ	7名 (含む顧問)	(制度改訂に関する集中審議) 1 「共済制度見直し」についての経過確認 ・発端、改訂案の概要、これまでの議論整理 2 課題・疑問等についての協議 3 今後の方向性 ・改訂案の実施時期などスケジュール確認



5. 12. 6	宇都宮市 とちぎ福祉プラザ	6名 (含む顧問)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 資産運用状況及び当面の投資環境見直しについて</li> <li>2 基本ポートフォリオの検証・検討について</li> <li>3 共済制度設計の見直しについて <ul style="list-style-type: none"> <li>・経過報告とポイントの整理</li> </ul> </li> <li>4 その他 機関紙「私達の財団」第46号について</li> </ol>
5. 12. 12	宇都宮市 とちぎ福祉プラザ	7名 (含む顧問)	<p>(制度改訂に関する集中審議)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 「共済制度見直し」についての経過確認 <ul style="list-style-type: none"> <li>・前回までの整理、約款(共済期間の計算)見直し</li> </ul> </li> <li>2 専門家(三菱UFJ信託銀行)による詳細説明</li> <li>3 課題についての協議</li> <li>4 議論の整理と今後のスケジュール</li> <li>5 機関紙「私達の財団」第46号での制度改訂についてのアナウンスについて</li> </ol>
6. 1. 22	宇都宮市 とちぎ福祉プラザ	5名	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 資産運用状況及び当面の投資環境見直しについて</li> <li>2 基本ポートフォリオの検証・検討について</li> <li>3 共済制度設計の見直しについて <ul style="list-style-type: none"> <li>・経過報告とポイントの整理</li> </ul> </li> </ol>
6. 3. 13	宇都宮市 とちぎ福祉プラザ	8名 (含む顧問)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 資産運用状況及び当面の投資環境見直しについて</li> <li>2 基本ポートフォリオの検証・検討について</li> <li>3 共済制度設計の見直しについて <ul style="list-style-type: none"> <li>・経過確認と理事会上程内容の確認</li> </ul> </li> <li>4 令和5年度小委員会の検討結果取りまとめについて</li> </ol>